

## 広西チワン族自治区研修団と交流

2017年7月26日(水)

広西チワン族自治区漢方品質基準、製造・販売指導・監督研修団の一行14名が、日漢協を訪れ交流会が行われた。



【広西チワン族自治区 地図】



一般財団法人日中協会を通じ、日漢協の活動や取組について情報交換を依頼され、国際委員会を中心に対応した。

渡邊喜久彦常務理事からの歓迎挨拶を受け、研修団の姚春団長から感謝の言葉と、生薬生産の規模が中国第2位であることなど、広西チワン族自治区の紹介があった。

その後、塩本秀己国際委員長が次の項目で日漢協の取り組みを説明した。

- ◆日本漢方生薬製剤協会とは
- ◆漢方製剤、生薬製剤、生薬とは
- ◆日本における漢方薬の役割
- ◆漢方薬の品質と安全性対策
- ◆副作用情報の収集

意見交換では、漢方GMPや日漢協版GACPの強制力、残留農薬や重金属の検査基準、さらには日本の漢方市場の動向など多岐に亘る質問が続いた。



【塩本 委員長】

最後に、姚団長から日漢協代表として広西チワン族自治区への訪問そして継続的な交流の要望が出されるなど、終始友好的な交流会であった。



【姚 団長と渡邊 常務理事 記念品交換】